## IGF-Japan 2018 開催概要

日 時:2018年3月22日 (火) 13:30~18:00 (終了後懇親会を予定)

会 場: お茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター ルーム B

東京都千代田区神田駿河台 4-6 https://solacity.jp/cc/access/

主 催:一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

後 援:総務省ほかを予定

参加費:無料(懇親会=有料)

プログラム(概要・2月XX日現在)

全体テーマ: <インターネット・ガバナンスの新潮流>

グローバルなインターネット・ガバナンスについての対話の場である IGF2017 は、昨年 12 月 にスイスのジュネーブで開催されました。今回の IGF は、これまでの課題に加え、AI、データ保護、シェアリングエコノミーなどをあらたに取り上げ、インターネット・ガバナンスの観点から議論する新しい方向性が強く感じられるものでした。

日本でのマルチステークホルダーによるオープンなインターネット・ガバナンスの取り組みを深化させるべく、2010年より開催してきた IGF-Japan では、こうした新しい流れを踏まえ、国際動向のご紹介・ご報告と、日本とアジアを視野に入れ、インターネット・ガバナンスをどのように進めていけばよいのか、ネット中立性を含めて討論を進めたいと考えます。

IGF の基本理念である Open、Inclusive を中心に、日本におけるマルチステークホルダーでの 取組をさらに発展させていくために、広く皆さまの参加を呼びかけます。

プログラム概要・(2月11日現在)

13:30

オープニング

13:50-15:20

## セッション1 < IGF2017 報告>

IoT、AI、ビッグデータ、シェアリングエコノミー、データ保護=GDPR など新しい議論の方向が感じられた IGF2017 について、日本から参加したメンバーによる報告を行います。

<発表者:調整中>

15:30-17:00

セッション2 日本のインターネットガバナンス

## ・スロット1 ネット中立性に関する諸外国の政策動向と日本の展望

トランプ政権下のアメリカで、昨年 12 月に FCC がネット中立性に関するこれまでのルールを変更する決定を行い、大きな関心を集めています。日本でも、映像サービスを中心に、インターネットのトラフィックが大幅に増大し、持続可能なネット接続のあり方について模索が続いています。各国の政策動向と日本の状況について最新の報告を受け、討論を進めます。

発表者:実積寿也氏(中央大学教授)、水野祐(弁護士・シティライツ法律事務所)ほかの皆さんを予定

## スロット2 日本におけるインターネットガバナンスの今後

IGF を日本で開催することの可能性を含め、今後の日本におけるインターネットガバナンスのあり方について、自由に討論を展開します。

<発表者:調整中>